

## 命を守る力を地域に—『おでかけミーティング+(プラス)』で広がる研修の輪

臨床教育室 課長 永瀨 克弥

松山市民病院では地域への貢献のため、各分野のスタッフが施設に赴き出張講義を実施する『松山市民病院出張・おでかけミーティング』を行っています。

臨床教育室は心停止に対応する一次救命処置BLSや心停止回避の対応、窒息対応などの研修を担当しており、医療機関を始め、急変への対応を迫られる可能性のある団体(保育園や介護施設)などにも幅広く実施しています。2024年冬からこの活動を始め、出張または当院で受講いただくなど、『おでかけミーティング+』として研修の輪を広げています。

これまで研修を受講された皆様は、いずれも非常に熱心に耳を傾けてくださり、クリニックでの出張講義においても、職種や役職の垣根を感じさせない一体感の中で、真剣に取り組んでいただきました。急変時には得たスキルを活かすとともに職員の連携力も発揮できることに繋がるのではと感じています。

受講いただいた皆様からは「とても分かりやすい説明

だった」「定期的に訓練したい」「より強固な連携への第一歩になる」との声をいただいています。

研修担当者(筆者)は、日本救急医学会ICLSやアメリカ心臓協会AHAを始め、多数の学会認定インストラクターの資格を持ち、医療関係技術者養成学校などでの講師も務めております。単に必要なことを伝える研修ではなく、長期記憶とスキルが定着するような研修を心掛けています。

今後さらに研修を広めていきながら、地域への貢献を深めていきたいと考えています。研修をご希望の施設様は、当院ホームページをご確認のうえ、ぜひご連絡ください。

お申込みは  
こちらから→



クリニックでの研修の様子

## 愛媛県薬剤師会・病院薬剤師会表彰を受けて

院長補佐 薬剤部長 大塚 尚

このたび、2025年2月に愛媛県薬剤師会表彰、5月には愛媛県病院薬剤師会会長賞という栄誉ある賞を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。これもひとえに、日頃よりご指導・ご支援を賜っております多くの皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

私は現在、松山市民病院にて院長補佐兼薬剤部長を務めております。また愛媛県薬剤師会理事、愛媛県病院薬剤師会副会長として、地域医療の向上と薬剤師業務の発展に力を注いでまいりました。松山大学薬学部臨床教授として教育にも携わり、薬剤師育成にも尽力しております。



愛媛県薬剤師会表彰の様子

今回いただいた両賞は、長年医療へ尽くしてきたことをご評価いただいたものと受け止めております。薬剤師育成に力を注ぎつつ、地域医療の一翼を担う者として、薬剤師としての専門性を発揮することができるように研鑽を怠らず努力してまいります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



愛媛県病院薬剤師会表彰にて会長の愛媛大学医学部附属病院 田中 守教授(右)と筆者

## 新入職員研修で松山城を散策

今年度は49名の新卒者を迎え、4月1日(火)から4日(金)までの4日間、新入職員全体研修を実施しました。研修では「永頼会とは」から始まり、自己紹介や部署紹介、就業規則の説明、接遇研修、個人情報保護教育、メンタルヘルス講習など、多岐にわたる内容を通して社会人・医療人としての基本を学びました。

研修の一環として、松山城のある城山を全員で登る行事

も行われ、満開の桜の下、同期の仲間と声をかけ合いながら楽しく散策しました。本丸広場では達成感とともに、笑顔の花が咲きました。

初めての臨床に緊張する場面も多いかと思いますが、一日でも早く業務と職場環境に慣れるよう病院全体で教育・サポートに力を入れてまいります。新たな一歩を踏み出した新人職員たちの成長と活躍に、どうぞご期待ください。



座学による研修の様子

看護師 32名  
薬剤師 2名  
臨床検査技師 2名  
理学療法士 3名  
作業療法士 2名  
言語聴覚士 1名  
管理栄養士 1名  
栄養士 2名  
事務員 4名  
計49名が参加しました

